

社会福祉
法人 芦北町社会福祉協議会

令和5年度 事業報告

本協議会の活動指針となる「第四次地域福祉活動計画（5ヵ年計画）」の2年目にあたり、その基本理念である「共助の心で みんなで取り組む やさしいまち あしきた」の実現に向け、各事業に取り組みました。

新型コロナウイルス感染症が「5類」に移行し、行動制限がなくなったことで社会全体は徐々に日常を取り戻し、本協議会におきましては4年ぶりに「認知症フォーラム」や「芦北町もやい祭り」、「あしきた福祉フォーラム」を開催するなど、少しずつではありますが従来の事業活動に取り組むことができました。

また、各種研修会や座談会等を再開し、対面による意見交換の場ができ、交流する機会も増えてきておりますが、引き続き感染防止対策を行いながら事業の推進に努めて参ります。

令和5年度の主な事業・活動の状況につきましては、次のとおりです。

① 権利擁護支援体制の充実

令和5年度から「成年後見制度法人後見事業」を開始し、家庭裁判所の審判に基づき2名の後見人等を担いました。

今後も、町民の誰もがその人らしく安心して生活することができるよう権利擁護の推進に努めて参ります。

② 「UDe-スポーツ」を活用した介護予防の取り組み

芦北町と連携し、「デイサービス」や「たっしゃか会」、「ふれあい・いきいきサロン」において「UDe-スポーツ」を活用した介護予防に取り組みました。

また、本協議会職員5名が、指導員及びインストラクター資格を取得し、今後の普及拡大を目指します。

③ 介護保険事業等の安全・安心な介護サービスの提供及び経営改善と安定化

介護保険事業等については、職員が感染防止対策を行うとともに、利用者や家族に対しても感染防止対策をお願いし、安全・安心なサービスの提供に努めました。

また、経営面では前年度に続き黒字決算となり、今後も経営の安定化に努めて参ります。

④ 地域支え合いセンターの閉所

令和2年10月に設置した「芦北町地域支え合いセンター」では、生活支援相談員等による被災者の見守り・巡回訪問などを通じて、支援ニーズの把握等を行いました。

また、個別の状況や支援ニーズに応じて各種支援機関や専門職等と連携し、これまで3年6ヶ月の間、被災者の生活再建を支援してきました。

当センターは、令和6年3月末で閉所となりましたが、今後は「平時の見守り活動」にて関係機関と連携し支援を行って参ります。

⑤ 福祉人材の確保

本会の事業運営において、喫緊の課題は福祉人材の確保であり、特に専門職の確保については、利用者へのサービス提供に直結する重要な課題であることから、令和5年度において4名（保健師、看護師、介護支援専門員、介護福祉士）の職員を採用しました。

◇◆◇ 社会福祉事業 ◇◆◇

I 地域福祉推進事業

1 本所運営事業

〔総務課（総務係）〕

1 理事会の開催

第1回	開催日	令和5年 6月 7日	出席者	理事	6名
	場 所	きずなの里（トレーニング室）		監事	2名
議案第1号	令和4年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会事業報告について				
議案第2号	令和4年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会収支決算について				
議案第3号	令和5年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会第1回評議員会の開催について				
報告第1号	会長職務の執行状況について				
第2回	開催日	令和5年6月22日	出席者	理事	6名
	場 所	きずなの里（トレーニング室）		監事	2名
議案第4号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会会長及び副会長の選定について				
第3回	開催日	令和5年12月15日	出席者	理事	6名
	場 所	きずなの里（トレーニング室）		監事	1名
議案第5号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会職員給与・退職手当規程の一部改正について				
議案第6号	令和5年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会社会福祉事業区分会計補正予算（1号）について				
議案第7号	令和5年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会公益事業区分会計補正予算（第1号）について				
議案第8号	令和5年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会第2回評議員会の開催について				
第4回	開催日	令和6年 3月19日	出席者	理事	5名
	場 所	きずなの里（トレーニング室）		監事	2名
議案第9号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則の制定について				
議案第10号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会有期嘱託及び有期短時間職員就業規則の一部を改正する規則の制定について				
議案第11号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会職員給与・退職手当規程の一部を改正する規程の制定について				
議案第12号	芦北町もやい直しセンター設置及び管理運営に関する規程の一部を改正する規程の制定について				
議案第13号	令和6年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会事業計画（案）について				
議案第14号	令和6年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会社会福祉事業区分会計資金収支予算（案）について				

議案第 15 号	令和 6 年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会公益事業区分会計資金収支 予算 (案) について
議案第 16 号	令和 5 年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会第 3 回評議員会の開催につ いて
報告第 2 号	会長職務の執行状況について

2 評議員会の開催

第 1 回	開催日	令和 5 年 6 月 2 2 日	出席者	評議員	6 名
	場 所	きずなの里 (トレーニング室)		監 事	2 名
議案第 1 号	令和 4 年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会事業報告について				
議案第 2 号	令和 4 年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会収支決算について				
議案第 3 号	社会福祉法人芦北町社会福祉協議会役員を選任について				
第 2 回	開催日	令和 5 年 1 2 月 2 5 日	出席者	評議員	6 名
	場 所	きずなの里 (トレーニング室)		監 事	2 名
議案第 4 号	令和 5 年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会社会福祉事業区分会計補正 予算 (第 1 号) について				
議案第 5 号	令和 5 年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会公益事業区分会計補正予算 (第 1 号) について				
第 3 回	開催日	令和 6 年 3 月 2 7 日	出席者	評議員	5 名
	場 所	きずなの里 (トレーニング室)		監 事	2 名
議案第 6 号	令和 6 年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会事業計画 (案) について				
議案第 7 号	令和 6 年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会社会福祉事業区分会計資金 収支予算 (案) について				
議案第 8 号	令和 6 年度社会福祉法人芦北町社会福祉協議会公益事業区分会計資金収支 予算 (案) について				

3 監事による監査の実施

決算監査	期 日	令和 5 年 5 月 2 5 日	出席者	監 事 2 名	
	場 所	きずなの里 (会議室)			
1. 令和 4 年度業務執行状況					
(1) 事業報告書					
(2) 収支計算書 (資金収支計算書、事業活動計算書) 及び関係書類					
2. 法人の財産状況					
(1) 貸借対照表及び財産目録					

4 行政監査の実施

- (1) 芦北町補助団体監査
監査日：令和 5 年 7 月 4 日 (火)
内 容：芦北町補助及び委託金の執行状況
- (2) 水俣芦北地域振興財団監査
監査日：令和 5 年 9 月 1 4 日 (木)
内 容：もやい直しセンター運営状況

5 法人の健全経営

- (1) 社会福祉法その他関係法令、内部諸規程に則った適切な経営
社会福祉法及び関係法令・通知等の改正に伴う諸規程の改正（労務管理関係4件）
- (2) 顧問税理士の助言に則った適切な財務・会計事務
 - ①月次監査の実施（12回）
 - ②消費税及び法人税納付関係事務
- (3) 顧問社会保険労務士の助言による適切な労務管理
 - ①社会保険、労働雇用保険手続き及び労務管理相談
 - ②雇用管理改善の助言・指導
- (4) 安全衛生委員会による職場環境づくり
 - ①安全衛生委員会の開催（委員会12回）
 - ②ストレスチェックの実施（10月）

6 職員育成と職員体制の充実

- (1) 職員研修会の実施及び外部研修への参加
 - ①職員全体（研修）会の実施

開催日			内 容	参加者
年	月	日		
5	4	27	第1回安全衛生委員会研修会「新型コロナウイルス感染症について」	32名
5	7	20	第2回安全衛生委員会研修会「定期健康診断について」	32名
5	7	28	芦北町社会福祉協議会「安全の日」職員集会職員全体会（書面開催）	
5	9	19	芦北町社会福祉協議会「メンタルヘルス研修会」	30名
5	10	31	芦北町社会福祉協議会「会計勉強会」	14名
6	3	8	水俣芦北圏域社会福祉協議会合同研修会	10名

②法人運営事務等研修会

開催日			内 容	参加者
年	月	日		
5	5	23	令和6年3月新規学校卒業者対象求人説明会（桜十字ホール やつしろ）	1名
5	6	19	社会福祉法人指導監査担当職員等研修会（オンライン）	1名
5	7	11	職場のハラスメント対策とメンタルヘルス対策（オンライン）	1名
5	7	21	水俣・芦北地域社会福祉施設等新任職員研修会（オンライン）	2名
5	8	23	公正採用選考人権・同和問題啓発推進員研修会（桜十字ホール やつしろ）	1名
5	9	1	広報担当職員研修会（熊本県総合福祉センター）	1名
5	9	7	社会福祉法人労務研修会（オンライン）	1名

5	9	12 13	市町村社会福祉協議会新任職員研修会（あさぎり町社会福祉協議会・人吉市社会福祉協議会）	1名
5	10	26	福祉サービス苦情解決研修会（植木文化センター）	1名
6	1	12	ハラスメント防止研修会（オンライン）	1名
6	1	30	産業保健研修会（オンライン）	1名
6	2	6	福祉人材採用力向上セミナー（オンライン）	1名
6	2	28	社会福祉法人労務研修会（オンライン）	1名
6	2	29	UD e スポーツ指導者育成講習（きずなの里）	3名
6	3	16	高齢者 e スポーツ指導員養成講座（熊本日日新聞社）	2名

(2) 専門職員の配置

- ①地域包括支援センター 職員2名（保健師、介護支援専門員）の採用
- ②田浦支所 職員1名（介護福祉士）の採用
- ③きずなの里通所介護事業所 1名（看護師）の採用

(3) 人事評価制度の導入

- ①自己診断（令和5年12月28日～令和6年1月12日）
- ②育成面談（令和6年1月15日～令和6年1月23日）
- ③人事評価（令和6年1月24日～令和6年3月8日）

7 実習生等の受入れ状況

実習名	実習期間	実習生
芦北高校福祉科福祉体験実習	7月19日～7月28日	3名
	10月2日～10月12日	3名
湯浦中学校職場体験学習	7月13日～7月14日	1名
熊本学園大学ソーシャルワーク実習	8月21日～9月22日	2名
八代看護学校臨地実習	10月18日～10月30日	15名

8 広報・啓発活動の推進

(1) 広報・啓発活動

広報媒体	内 容
ホームページ 公式LINE	1. ホームページ新着情報発信 (1) きずなの里温泉施設臨時休業について（3回） (2) 令和5年度芦北町もやい祭り開催について (3) 温泉廃止のお知らせ (4) 求人募集について【新設】 (5) 広報紙の更新（随時） 2. 法人情報更新 (1) 役員等名簿 (2) 事業報告・決算 (3) 事業計画・予算

広報「きずな」	夏号（令和5年7月4日発行）… 6, 400部
	秋号（令和5年10月3日発行）… 6, 400部
	冬号（令和6年1月9日発行）… 6, 400部
	春号（令和6年3月19日発行）… 6, 400部

(2) 広報委員会の開催（8回）

社協の活動に理解を深めていただくため、広報委員会を開催し、広報紙の充実を図る。

2 支所運営事業

[事業課（田浦支所事業係）]

1 「八幡荘」生活支援ハウス運営事業

生活援助員2名を配置し、日常生活に係る相談や助言等の援助を行うとともに、休日や夜間については、宿日直者により緊急時の対応に備え、入居者が安心して生活できるよう支援しました。

(1) 入居（者）の状況 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退去	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
継続	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3
計	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3

(2) 安心・安全かつ快適な生活のための支援

- ①施設設備の保守など適正な管理を行いました。
- ②定期的な巡回と、必要に応じて個別の安否確認を行いました。
- ③年2回の消防訓練を実施し、防火・避難対策の強化を図りました。
- ④台風や大雨など事前に災害が予想される場合においては、入居者への注意喚起を行うとともに、避難体制（宿日直体制）の強化に努めました。
- ⑤新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、屋内活動は自粛し、屋外での菜園活動（グリーンカーテン、玉ねぎ収穫、芋ほり）を実施しました。

(3) 入居者の相談援助

入居者の急変時は、家族・病院へ連絡し、病院受診の支援を行いました。また、入居者の生活上の課題については、家族・ケアマネージャー・役場・医療機関と連携し、課題解決に向けたカンファレンスを行い今後の生活がスムーズにいくように調整を行いました。

2 「八幡荘」通所介護事業

(1) 実利用者数 (人)

事業区分	事業名	事業対象者	令和5年度(A)	令和4年度(B)	比較(A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅サービス	地域密着型 通所介護	要介護	1	95	97	▲2
			2	33	48	▲15
			3	25	13	12
			4	9	3	6
			5	7	0	7
			計	169	161	8

(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	通所型サービス	要支援	1	71	93	▲22
			2	20	40	▲20
			計	91	133	▲42
	閉じこもり予防通所支援			4	12	▲8
障害者福祉サービス	障害者(児)日中一時支援			0	0	0
合 計				264	306	▲42

(2) サービス別延利用回数

(回)

事業区分	事業名	利用者	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較 (A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅サービス	地域密着型 通所介護	要 介 護	1	1,001	848	153
			2	413	510	▲97
			3	233	119	114
			4	77	34	43
			5	25	0	25
			計	1,749	1,511	238
(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	通所型サービス	要 支 援	1	592	584	8
			2	246	426	▲180
			計	838	1,010	▲172
	閉じこもり予防通所支援			17	47	▲30
障害者福祉サービス	障害者(児)日中一時支援			0	0	0
合 計				2,604	2,568	36

(3) 事業収入の状況

事業収入	事業名	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較 (A-B)
介護保険収入	地域密着型通所介護	14,572,990 円	12,456,377 円	2,116,613 円
	通所型サービス	2,284,230 円	3,309,023 円	▲1,024,793 円
受託金収入 利用料収入	閉じこもり予防通所 支援	65,280 円	133,480 円	▲68,200 円
障害福祉サー ビス事業等収入	障害者(児)日中一時 支援	0 円	0 円	0 円
合 計		16,922,500 円	15,898,880 円	1,023,620 円

(4) 提供体制等の状況

(年間延べ従事者数)

職種	設置 基準	令和5年度 (A)			令和4年度 (B)			比較 (A-B)		
		常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計
管 理 者	1人									
生 活 相 談 員	1人									
介 護 職 員	2人	19	24	43	22	42	64	▲3	▲18	▲21
看 護 職 員	1人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
機能訓練指導員	1人									

(5) 会議・勉強会、研修会参加の状況

①八幡荘デイサービスセンター運営推進会議

回	実施日				参加者	内 容
	年	月	日	曜		
第1回	6	3	25	月	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度(4月～2月分)利用状況について ・令和5年度事業(活動)報告について ・利用に関するアンケート調査結果報告 ・要配慮者利用施設避難訓練報告

②接遇研修(法人内研修) (1回)

③メンタルヘルス研修(法人内研修) (1回)

④事業課運営推進会議 (12回)

3 田浦福祉センター運営事業

田浦福祉センター管理運営事業では、地域住民からの申請や受付の管理事務と、建物や器具備品等の維持管理に努めました。

年度	項目	年間延べ利用者数		合計	利用者内訳		
		大広間	教養娯楽室 (会議室)		児童クラブ (小学生)	介護予防 (高齢者)	地域住民
令和5年度実績		5,156人	0人	5,156人	5,144人	12人	0人
令和4年度実績		4,966人	0人	4,966人	4,955人	11人	0人
比較		190人	0人	190人	189人	1人	0人

3 地域福祉事業

[総務課(地域福祉係)]

1 小地域福祉推進事業

(1) 会員・会費制度の促進

区分	会 員	令和5年度	令和4年度
一般会員	各世帯	5,150 世帯	5,203 世帯
賛助会員	役職員、社会福祉事業従事者及び個人	13名(14口)	14名(15口)
特別会員	会社、事業所及び関係機関・団体等	18団体(29口)	18団体(29口)

(2) 地域福祉活動助成

助成内容	令和5年度	令和4年度
① 小地域福祉活動助成(還元)金	2,601,500円	2,624,500円
② 地域福祉モデル事業助成金	121,000円	200,000円
③ 防犯グッズ等助成金	0円	0円
④ ふれあいいいききサロン活動助成金	72,000円	0円

(3) 地域福祉活動推進員の設置及び育成

①推進員設置状況

田浦地区	佐敷地区	吉尾地区	大野地区	湯浦地区	合計
73名	135名	29名	36名	89名	362名

②推進員会議・研修会等の開催

※地域福祉座談会と併せて実施

(4) 第4次芦北町地域福祉活動計画策定委員会の開催

開催日				内 容	場 所	参加者
年	月	日	曜			
6	3	15	金	令和5年度の取り組み状況報告	芦北町役場	11名

(5) 各種会議・研修会等への参加

開催日				内 容	場 所	参加者
年	月	日	曜			
5	10	24	火	令和5年度地域共生社会推進人材養成研修会	熊本市	1名

2 水俣・芦北地域見守り活動等支援事業

(1) 見守りネットワークの構築

①地域福祉座談会の開催（住民ワークショップ）

実施地区		実施日				開催時間	開催場所	参加者
地区	行政区	年	月	日	曜			
佐敷	—	5	9	12	火	18:30～20:00	芦北町総合コミュニティセンター	30名
田浦	—	5	9	14	木	18:30～20:00	芦北町地域活性化センター	20名
吉尾	—	5	9	19	火	19:00～20:10	東部保健センター	10名
大野	—	5	9	26	木	18:30～20:00	芦北町大野出張所	15名
湯浦	—	5	9	27	金	18:30～20:30	きずなの里	26名
合 計								101名

②情報交換会の実施及び連絡会の設置（生活支援体制整備事業と連動）

※地域福祉座談会と併せて実施。

③見守り活動担い手の育成（地域福祉活動推進員等）

※地域福祉座談会と併せて実施。

④ネットワーク会議の開催（『熊本見守り応援隊』協定事業者及び関係団体）

開催日				内 容	場 所	参加者
年	月	日	曜			
5	5	30	火	熊本見守り応援隊について・事例報告	きずなの里	21名

(2) ふれあいいいききサロンの普及・啓発

①ふれあいいいききサロン開催状況

	実施地区		実施場所	活動状況
	地 区	サロン名		実施日
1	海浦1・2	さわやか	海浦公民館	毎月第3月曜日
2	諏訪	ふれあいサロン	諏訪公民館	毎月第3火曜日

3	計石西・東	縁側サロン	計石自治公民館	毎月第2金曜日
4	古道	ナイトサロン	古道公民館	毎月20日
5	湯北	ゆの華サロン	湯浦児童館	毎月第2・4金曜日
6	伏木氏	小鳩サロン	伏木氏多目的集会所	毎月第2木曜日
7	花岡東	よろう会	花東公民館	毎月第4水曜日
8	小田浦5～7	小田浦いきいきサロン	小田浦生涯学習センター	毎月第3日曜日
9	女島	さざなみ	ゆめもやい	毎月第4火曜日
10	道川内東	うぐいす会	道東公民館	毎月第1水曜日

③サロン運営者会議の開催

開催日				内 容	場 所	参加者
年	月	日	曜			
6	3	14	木	各地区との意見交換・UD eスポーツ体験	きずなの里	5名

④その他の活動支援

- ・サロン活動支援（講師派遣等） … 25回

(3) 関係機関・団体等との連携強化

①民生委員児童委員との連携（芦北町民生委員児童委員協議会事務局）

- ・常任委員会、定例会の開催
- ・民生委員児童委員協議会視察研修並びに各種活動への参加
視察研修：鹿児島市（令和5年9月21～22日）

②芦北町地域ケア会議への参加（6回）

主催者：芦北町地域包括支援センター

3 地域福祉権利擁護事業、法人後見事業

(1) 地域福祉権利事業

年度	相談 援助 件 数	契 約 件 数	解 約 件 数	実利用 者 数	利用者内訳			
					認知症 高齢者	知的障 がい者	精神障 がい者	その他
令和5年度	695件	4件	5件	19人	4人	10人	5人	0人
令和4年度	416件	5件	3件	20人	5人	10人	5人	0人

(2) 法人後見事業

年度	相 談 件 数	受 任 件 数	終 了 件 数	類型内訳		
				後見	保佐	補助
令和5年度	4件	2件	1件	1人	1人	0人

(3) 会議・研修会参加

開催日				内 容	場 所	参加者
年	月	日	曜			
5	5	15	月	令和5年度第1回葦北郡権利擁護地域連携ネットワーク構築会議	津奈木町	2名
5	5	29	月	令和5年度第1回水俣芦北圏域市民後見推進担当者連絡会議	津奈木町	1名

5	7	29	土	成年後見講演会	芦北町	1名
5	9	23	土	令和5年度水俣芦北圏域市民後見人等養成講座①	津奈木町	2名
5	9	29	金	令和5年度法人後見従事者養成研修会（基礎編）①	熊本市	2名
5	10	4	水	法人後見事業受任審査委員会	芦北町	9名
5	10	5	木	令和5年度法人後見従事者養成研修会（基礎編）②	熊本市	2名
5	10	7	土	令和5年度水俣芦北圏域市民後見人等養成講座②	津奈木町	2名
5	10	13	金	令和5年度第2回葦北郡権利擁護地域連携ネットワーク構築会議	津奈木町	1名
5	10	13	金	令和5年度法人後見従事者養成研修会（基礎編）③	熊本市	2名
5	10	21	土	令和5年度水俣芦北圏域市民後見人等養成講座③	津奈木町	3名
5	10	26	木	令和5年度第1回水俣芦北圏域権利擁護センター運営委員会	芦北町	3名
5	11	8	水	令和5年度市民後見人等への意思決定支援研修	熊本市	1名
5	11	11	土	令和5年度水俣芦北圏域市民後見人等養成講座④	芦北町	2名
5	11	16	木	令和5年度法人後見従事者・市民後見人養成研修会（専門編）①	熊本市	1名
5	11	25	土	令和5年度水俣芦北圏域市民後見人等養成講座⑤	芦北町	1名
5	12	1	金	令和5年度法人後見従事者・市民後見人養成研修会（専門編）②	熊本市	1名
5	12	12	火	令和5年度法人後見従事者・市民後見人養成研修会（専門編）③	熊本市	1名
6	2	22	木	令和5年度成年後見制度利用促進研修会	オンライン	1名
6	2	29	木	令和5年度第3回葦北郡権利擁護地域連携ネットワーク構築会議	津奈木町	2名
6	3	19	火	令和5年度第2回水俣芦北圏域権利擁護センター運営委員会	水俣市	3名

4 共同募金配分金事業

[総務課（地域福祉係）]

1 老人福祉活動

活動内容	実施日				活動実績	内容
	年	月	日	曜		
金婚夫婦お祝い	5	9	12	火	44組	記念品贈呈（カタログギフト）
地域“敬老会”支援	5	9	3	～	37会場	お茶（ペットボトル1ケース）配布
歳末たすけあい運動	5	12	中	旬	735名	歳末たすけあい券配布
一人だけの金婚式	6	2	3	土	3名	記念品贈呈（カタログギフト）

2 障がい児・者福祉活動

※希望する施設がなかったため未実施。

3 児童・青少年福祉活動

(1) 子供ふれあい教室

活動内容	実施日				活動実績	内容
	年	月	日	曜		
そば作り体験 むかし遊び体験	5	11	23	木	親子 16組	・そば作り、試食 ・竹馬、大根でっぼう、竹トンボ作り

(2) 「こんにちは」赤ちゃん運動

田浦地区	佐敷地区	吉尾地区	大野地区	湯浦地区	合計
4件	7件	0件	0件	3件	14件

4 母子・父子福祉活動

活動内容	実施日				活動実績	内容
	年	月	日	曜		
親と子の親睦事業	5	9	中	旬	64名	映画ギフトカード贈呈
クリスマスプレゼント贈呈	5	12	中	旬	124名	歳末たすけあい券配布

5 福祉育成・援助活動

(1) 福祉育成事業

活動内容	実施日				活動実績	内容
	年	月	日	曜		
福祉団体等活動助成	5 6	4 3	1 31	～	4団体	芦北郡老人クラブ連合会 芦北郡母子寡婦福祉連合会 芦北町精神障がい者家族会 芦北町身体障害者福祉連合会

(2) 地域福祉整備事業（地域住民が集える場の確保や子どもの居場所づくり）

活動内容	実施日				活動実績	内容
	年	月	日	曜		
ふれあい拠点づくり事業	5 6	4 3	1 31	～	3地区	小田浦6、石間伏、宮崎

(3) 在宅介護者援助事業

活動内容	実施日				活動実績	内容
	年	月	日	曜		
紙おむつ券配布	5	12	中	旬	139名	紙おむつ券（2,000円分）配布

(4) 生活困窮者、災害被災者援助事業

活動内容	実施日				活動実績	内容
	年	月	日	曜		
行旅病人旅費支給	5 6	4 3	1 31	～	1名	行旅病人旅費（500円/1人）

(5) ボランティア活動育成事業

① ボランティアセンター事業

事業名	活動内容		令和5年度	令和4年度
	ボランティア活動育成	登録者状況	一般登録	2名
団体登録			0団体	6団体
幹旋及び派遣		88名	27名	

	連絡会議・研修・交流会	5回	12回
	広報活動（広報紙）	0回	0回

②ボランティア協力校の指定及び福祉教育の充実

事業名	活動内容		令和5年度	令和4年度
ボランティア協力校指定	指定状況	保育園・幼稚園	3園	4園
		小中・高等学校	8校	9校
福祉出前講座	田浦小4年生	31名	3校 73名	2校 57名
	湯浦小4～6年生	9名		
	田浦中3年生	33名		

③ボランティアセンター関係会議への参加及び災害ボランティアセンター運営支援

開催日				内容	場所	参加者
年	月	日	曜			
5	6	20	木	令和5年度市町村社協ボランティア活動推進者研修会	熊本市	1名
5	11	20	月	市町村災害ボランティアセンター運営強化推進会議	熊本市	1名
6	2	1 2	～	災害ボランティアセンターマネジメント研修会	熊本市	1名

④福祉教育推進事業

活動内容	実施日				活動実績	内容
	年	月	日	曜		
福祉教育推進	5	8	1 10	～	24名	町内福祉施設、保育施設等での福祉体験学習

5 生活困窮者等支援事業

〔総務課（地域福祉係）〕

1 生活困窮者等自立相談支援事業

(1) 相談者数及び対応延人数

相談者実人数			支援回数	方法			
男性	女性	計		電話	来所	訪問	同行支援
14人	11人	25人	279回	160回	47回	63回	9回

(2) 相談者の年齢

19才以下	20才代	30才代	40才代	50才代	60～64才	65才以上	不明	計
0人	1人	1人	1人	7人	1人	13人	1人	25人

(3) 相談経路

実人数	相談経路					
	本人	家族	知人	民生委員	関係機関	その他・不明
25人	11人	2人	0人	3人	9人	0人

(4) 初期対応状況

実施ケース数	情報提供や相談のみ	自立相談支援機関による支援		他の制度や専門機関へのつなぎ
		プラン策定	見守り・観察	
25人	7人	0人	0人	18人

(5) プラン策定及び事業利用の状況

法に基づく事業等						その他関連事業等		
住宅確保給付金	一時生活支援事業	家計相談支援事業	就労準備支援事業	認定就労訓練事業	自立相談就労支援	福祉資金貸付事業	就労自立	子どもの学習援助事業
—	—	—	1人	—	—	—	—	—

(6) 相談支援員研修等への参加

開催日				内 容	場 所	参加者
年	月	日	曜			
5	5	22	月	水俣・芦北地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	水俣市	2名
5	7	18	火	令和5年度生活困窮者自立相談支援事業関係機関・団体情報共有会議	熊本市	1名
5	7	18	火	令和5年度第1回生活困窮者自立相談支援事業主任相談支援員情報交換会	熊本市	1名
5	7	24	月	令和5年度生活困窮者自立支援プラン推進事業の連携強化に向けた意見交換会	熊本市	1名
5	7	28	金	第1回県南社協自立支援事業連絡会	熊本市	2名
5	8	3	木	令和5年度熊本県ひきこもり支援者地域研修会	八代市	1名
5	10	30	月	令和5年度生活困窮者自立相談支援事業相談支援員研修会	オンライン	1名
5	11	27 28	月 火	令和5年度自立相談支援事業従事者養成研修	オンライン	1名
5	11	30	木	令和2年7月豪雨災害被災地域を対象とした包括的な支援体制の構築に向けた市町村研修会	人吉市	1名
5	12	14 15	木 金	令和5年度生活困窮者自立支援制度におけるブロック別研修（九州・沖縄ブロック研修）	オンライン	1名
6	1	23	火	令和5年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修会	熊本市	1名
6	2	6	火	令和5年度生活困窮者自立相談支援事業担当者連絡会議	オンライン	1名
6	2	6	火	令和5年度第2回生活困窮者自立相談支援事業主任相談支援員情報交換会	オンライン	1名
6	2	7	水	第2回県南社協自立支援事業連絡会	宇城市	2名
6	3	4	月	令和5年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修会	熊本市	1名

2 資金貸付事業

(1) 福祉金庫貸付事業（生活つなぎ資金）

※令和2年度内、6件償還完了

年度	新規貸付	貸付額	償還総数	償還額	貸付総数	未償還額（利息含む）
令和5年度	2件	60,000円	2件	60,000円	4件	121,807円
令和4年度	5件	130,000円	2件	40,090円	4件	118,674円

(2) 生活福祉資金貸付（県社協受託）事業

年度	新規貸付	年度末総件数及び総額	未償還金残高（滞納額含）	うち滞納
令和5年度	1件	(2件) 860,260円	2,261,209円	(1件) 1,400,949円
令和4年度	1件	(2件) 921,190円	2,246,952円	(1件) 1,325,762円

(3) 生活福祉資金特例貸付（県社協受託）事業

新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉特例貸付債権管理業務

特例貸付区分	貸付件数	貸付総額	償還中	償還猶予	償還免除
緊急小口資金	56件	10,850,000円	25件	1件	30件
総合支援資金	62件	33,370,000円	35件	4件	23件

6 介護予防事業

〔地域包括支援センター（介護予防事業係）〕

1 地域支援事業

(1) 転倒骨折予防事業

①町内66地区の公民館等において、日常生活における健康相談や運動機能訓練等を実施しました。

○開催地区、開催回数及び参加者数

地区名	開催回数	参加者数	地区名	開催回数	参加者数
佐敷（21地区）	188回	1,153名	大野（6地区）	87回	259名
湯浦（17地区）	204回	739名	吉尾（5地区）	47回	184名
田浦（17地区）	106回	451名			
合計			66地区	632回	2,786名

○実施の内容及び状況

引き続き、参加者全員にマスクの着用をお願いし、新型コロナウイルス感染拡大の防止に努めながら非接触体温計を使い体温測定と健康チェックを行いました。

- 健康チェック：体温測定、血圧測定等
- 運動機能向上：たっしゅか体操、いきいき百歳体操、レクリエーション等
- 認知機能向上：指体操、図形・パズル等を使った脳トレ等
- 口腔ケア：口腔ケア教室（6カ所）

②拠点等

統廃合校舎等での介護予防教室を「いきいき百歳体操」「ストレッチ運動」など運動機能の維持・向上を目的としたプログラムを中心に開催しました。

○開催地区、開催回数及び参加者数

地区名	開催回数	参加者数	地区名	開催回数	参加者数
大野	10回	41名	内野（湯浦）	12回	45名
古石	11回	49名	田浦	12回	69名
内野（佐敷）	12回	69名	東部	12回	81名
合 計				69回	354名

○活動内容

内 容	活動メニュー等
運動機能向上	あしきた健康体操、いきいき百歳体操、ストレッチ運動 レクリエーション等
認知機能向上	2つ以上の動作を行う複合運動、歌を交えた運動（音楽療法） 認知機能向上のためのパズルや指体操
口腔機能向上	口腔ケア教室 ～講師：水俣芦北歯科衛生士会より～ 口腔体操、唾液腺マッサージ等
効 果 測 定	体力測定（効果測定）

○効果測定

熊本県統一効果測定として、開眼片足立ち・TUG（立ち上がりからの歩行）・5m歩行（通常・最大速）・握力の測定を年3回（5月、9月、12月）実施しました。参加された方は、概ね熊本県の平均数値を上回っており、運動機能の維持ができています結果となりました。

(2) 介護予防把握事業

閉じこもり等の何らかの支援を要する者を把握し、介護予防につなげ、各関係機関との連携を図りました。

(3) 介護予防普及啓発事業

○介護予防の取り組みの紹介及びホームページのチラシを配布しました。

○関係機関等による介護予防講習会開催しました。

内容	開催地区	参加者数
口腔ケア教室 水俣芦北歯科衛生士会	拠点6か所	34名
	佐敷(田川、花岡西)	14名
	湯浦(倉谷、湯浦北)	9名
	田浦(田浦3・4)	7名
	大野(下白木)	4名
音楽療法 水俣・芦北音楽療法情報センター	拠点6か所	41名

○介護予防を目的とした各教室を開催しました。

①ノルディックウォーキング教室

10月に実施（田浦福祉センター～御立岬公園シンボルタワー）

②生涯現役教室は、3月に実施し、ノルディックウォーキング体験会と音楽療法を行いました。

○介護予防に関するボランティア等の人材育成を行いました。

①サポーター派遣の状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
114名	129名	113名	107名	90名	107名	1,369名
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
114名	120名	120名	107名	122名	126名	

②介護予防サポーター養成講座は、7月に開催し3名が介護予防サポーターとして登録されました。

③サポーターフォローアップ研修会は、5月、7月、1月の3回開催し、体操の指導法や筋力低下を予防する運動の実施、救命救急講習を行いました。

(4) 地域リハビリテーション活動支援事業

6拠点での運動器機能評価を5月、9月、12月に実施しました。

2 水俣病発生地域高齢者等在宅支援事業

水俣病発生地域における高齢者の在宅支援を目的に、日常生活の質の向上及び社会参加の促進に資する取り組みを行いました。

(1) 拠点介護予防教室の開催

①対象地区及び開催日

- 女島地区：福浦、沖、女島西、平生 第1～4木曜日開催
- 佐敷西地区：鶴木山、計石西、計石東 第1・3火曜日開催
- 田浦西地区：田浦町1・3・4、波多島・井牟田1・2 第1水曜日開催
- 田浦南地区：小田浦5・6・7、海浦1・2 第2・4水曜日開催

②開催回数及び参加者数

拠点地区名	女島	佐敷西	田浦西	田浦南	合計
開催回数	48回	23回	11回	24回	106回
参加者数	415名	224名	73名	162名	874名

③開催内容

今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行しましたが、引き続き感染防止の為、参加者全員にマスクの着用をお願いし、非接触体温計を使い体温測定と健康チェックを行いました。

- ア. 運動機能向上：ストレッチ運動、いきいき百歳体操、レクリエーション等による筋力運動
- イ. 認知機能向上：複合運動や指体操等の脳トレーニング
- ウ. 口腔機能向上：健口体操・唾液腺マッサージ等
- エ. その他の健康教室

内容	他	開催回数			
		女島	佐敷西	田浦西	田浦南
1	音楽療法教室 水俣・芦北音楽療法情報センター	4回	4回	4回	4回
2	口腔ケア教室 水俣芦北歯科衛生士会	1回	1回	1回	1回
3	地域リハビリテーション講習会 地域リハビリテーション支援協議会	1回	1回	1回	1回

④サポーター派遣の状況

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
18名	18名	16名	17名	15名	18名	272名
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
16名	33名	27名	45名	23名	26名	

(2) ホームプログラム（自宅でチャレンジ）による訪問指導

戸別訪問により、自宅での運動方法や拠点介護予防教室の紹介を行いました。

[訪問地区]

1. 女島地区 2. 佐敷西地区 3. 田浦西地区 4. 田浦南地区

(3) 効果測定

熊本県統一効果測定として、開眼片足立ち・TUG（立ち上がりからの歩行）・5m歩行（通常・最大速）・握力の測定を年3回（5月、9月、12月）実施しました。参加された方は、概ね熊本県の平均数値を上回っており、運動機能の維持ができています結果となりました。

(4) 世代間交流

①あしきた・まちのこども園

日時：令和5年12月6日（水） 午後2時50分～午後3時50分

場所：あしきた・まちのこども園

内容：お遊戯発表・太鼓演武披露・交流ゲーム

参加者：井牟田地区、波多島地区、田浦町1.3.4地区、小田浦2.4.5.6地区海浦1.2地区

②湯浦保育園

日時：令和6年1月11日（木） 午後2時30分～午後3時30分

場所：女島活力推進センター「ゆめもやい」

内容：お遊戯発表・交流ゲーム

参加者：平生地区、女島西地区、沖地区、福浦地区

(5) 保健師等による健康教室

①日時及び開催地区

- ・田浦西地区

日時：令和5年8月2日（水） 午後2時30分～午後3時30分

- ・女島地区

日時：令和5年8月10日（木） 午後2時30分～午後3時30分

- ・佐敷西地区

日時：令和5年9月19日（火） 午前10時～午前11時

- ・田浦南地区

日時：令和5年9月27日（水） 午後2時30分～午後3時30分

②場所：女島活力推進センター「ゆめもやい」

③内容：・自宅で作っている味噌汁の塩分濃度を知る

- ・だし等をきかせた味噌汁の試飲（栄養士により調理されたもの）
- ・講話（高血圧について）

(6) 地域リハ指導

①日時及び開催地区

- ・田浦町地区・井牟田地区

日 時：令和6年3月6日（水） 午後2時30分～午後3時30分

・小田浦地区・海浦地区

日 時：令和6年3月13日（水） 午後2時30分～午後3時30分

・計石地区・鶴木山地区

日 時：令和6年3月19日（火） 午前10時～午前11時

・女島地区

日 時：令和6年3月21日（木） 午後2時30分～午後3時30分

②場所：女島活力推進センター「ゆめもやい」

③内容：自宅でできる運動（バランス向上について）

(7) UDeスポーツ体験会

日 時：令和5年6月1日（木） 午後3時～午後4時

場 所：女島活力推進センター「ゆめもやい」

参加者：女島地区

7 芦北町地域支え合いセンター運営事業

[地域支え合いセンター]

1 総合相談窓口、見守り活動、生活再建支援

(1) 仮設住宅等入居者や在宅被災者に相談連絡先を周知し、総合相談窓口として被災者から相談を受け、情報の提供や関係機関へのつなぎを行いました。

(2) 生活支援相談員（補助員）が2人1組となり、定期訪問等を行いました。見守り活動の中で課題が見つかった世帯については連携会議や報告会で情報共有を図り、町、県、専門機関等と連携して支援を行いました。

《支援実施延回数》

(令和5年4月～令和6年3月)

	合計	訪問	電話	来所	他機関へのつなぎ	文書等	その他
仮設	322	166	111	2	0	16	27
みなし	143	80	38	4	0	2	19
在宅	217	107	32	2	2	9	65
災害公営住宅	235	101	51	0	2	43	38
一般公営住宅	15	12	1	0	0	1	1
その他	59	35	6	2	0	1	15
合計	991	501	239	10	4	72	165

2 コミュニティづくりのコーディネート

入居者同士の顔の見える関係づくりを支援するため、みんなの家を活用し、介護予防サポーター、生協くまもとの協力を得て、健康講話と介護予防の為の体操（百歳いきいき体操）、茶話会等のサロン活動を行いました。

①名称：介護予防いきいきサロン

内容：健康講話、介護予防を目的とした体操、茶話会等

場所：女島ゆめもやい緑地仮設団地 みんなの家

回数：月2回（第2・4火曜日）延べ22回開催

参加者数：延べ240名

②名称：こーぷ喫茶（生協くまもと）

内容：頭の体操、体操、茶話会（水分補給）

場所：女島ゆめもやい緑地仮設団地 みんなの家

回数：月1回（第1火曜日）延べ9回開催

参加者数：延べ121名

③名称：地域支え合いサロン

内容：ラジオ体操、ゲーム・レクリエーション、茶話会

場所：女島ゆめもやい緑地仮設団地 みんなの家

回数：月1回（第3火曜日）延べ13回開催

参加者数：延べ114名

3 ボランティア団体との連絡調整

ボランティアの受け入れやボランティア団体等との連絡調整を行いました。一部活動についてはセンターも協力し、住民との関係づくりやニーズの把握に役立てました。

受入れ件数：延べ3件

内容：交流会（女島夏祭り、みんなの家クリスマス交流会、災害公営住宅お花見会）

参加者数：延べ66名

4 関係機関との連携

(1) 連携会議を設置し、専門機関や行政、関係団体等とのネットワークづくりを行い、事例検討、情報交換や連絡調整を行いました。

会議名称：芦北町地域支え合いセンター連携会議

構成メンバー：県すまい対策室、県地域支え合い支援室、防犯協会、住宅金融支援機構、復興リハビリテーションセンター、町福祉課、芦北町地域支え合いセンター、県社協地域支え合いセンター支援事務所

内容：関係機関の取組状況等の情報共有、課題やニーズの共有、事例検討を行いました。

回数：4回開催

(2) 住まい再建に関する情報共有、課題のある世帯について解決策を立案、実践し被災者の住まいの再建を後押しすることを目的に報告会を開催しました。

会議名称：応急仮設住宅入居世帯についての報告会

構成メンバー：県すまい対策室、町福祉課、住宅金融支援機構、地域支え合いセンター

内容：住まい再建に関する情報共有、課題の抽出及び解決策の立案、実践。

回数：3回開催

(3) 災害公営住宅への入居者説明会、内覧会へ参加し新たな場所でのコミュニティ形成の支援を行いました。

回数：2回開催

(4) 他市町村の地域支え合いセンターと連携・情報共有を行った。

回数：3回開催

II 介護保険事業

1 居宅サービス事業

[事業課（介護保険事業係）]

1 訪問介護事業

(1) 実利用者数

(人)

事業区分	事業名	事業対象者	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較 (A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅サービス	訪問介護	要介護	1	206	221	▲15
			2	67	56	11
			3	64	23	41
			4	2	6	▲4
			5	0	1	▲1
		計	339	307	32	
(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	訪問型サービス	要支援	1	292	283	9
			2	225	315	▲90
		事業対象	事	38	19	19
			計	555	617	▲62
障害福祉サービス	障害者居宅介護	障がい者	36	45	▲9	
合 計			930	969	▲39	

(2) サービス別延利用回数

(回)

事業区分	事業名	サービス区分	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較 (A-B)
(介護保険事業) 指定居宅サービス	訪問介護	身体介護	523	643	▲120
		身体・生活	920	784	136
		生活援助	1,265	1,078	187
		(計)	2,708	2,505	203
(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	訪問型サービス	訪問型Ⅰ	343	437	▲94
		訪問型Ⅱ	156	157	▲1
		訪問型Ⅲ	21	12	9
		事業対象	144	78	66
		(計)	664	684	▲20
障害者福祉サービス	障害者居宅介護	通院介助	0	0	0
		家事援助	173	224	▲51
		(計)	173	224	▲51
合 計			3,545	3,413	132

(3) 事業収入の状況

事業収入	事業名	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較 (A-B)
介護保険事業収入	訪問介護	7,488,410円	6,845,031円	643,379円
	訪問型サービス	8,952,278円	9,713,410円	▲761,132円
総合事業収入	生活支援事業	309,600円	129,350円	180,250円
障害者福祉サービス 事業収入	障害者居宅介護	284,648円	373,184円	▲88,536円
	障害者移動支援	0円	0円	0円
合 計		17,034,936円	17,060,975円	▲26,039円

(4) 提供体制等の状況

(年間延べ従事者数)

職 種	設置基準	令和5年度 (A)			令和4年度 (B)			比 較 (A-B)		
		常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計
管 理 者	1人									
提供責任者	3人	24人	48人	72人	24人	48人	72人	0人	0人	0人
訪問介護員等	2.5人以上									

(5) 会議・勉強会、研修会参加の状況

- ①令和5年度介護サービス事業者集団指導（資料配布にて） (1回)
- ②事業課運営推進会議 (12回)
- ③訪問介護事業所スタッフ会議 (5回)
- ④接遇研修（法人内研修） (1回)
- ⑤メンタルヘルス研修（法人内研修） (1回)
- ⑥介護支援専門員等ネットワーク研修会（Web研修） (1回)
- ⑦熊本県ホームヘルパー協議会情報交換会・理事会 (2回)

2 訪問入浴介護事業

(1) 実利用者数

(人)

事業区分	事業名	事業 対象者	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較 (A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅サービス	訪問入浴介護	要介護	1	10	4	6
			2	4	2	2
			3	3	4	▲1
			4	31	19	12
			5	19	26	▲7
			計	67	55	12
(介護保険事業) 指定介護予防 サービス	介護予防 訪問入浴介護	要支援	1	0	1	▲1
			2	0	0	0
			計	0	1	▲1
合 計			67	56	11	

(2) サービス別延利用回数

(回)

事業区分	事業内容	サービス内容	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較 (A-B)
(介護保険事業)	訪問入浴介護	訪問入浴	247	150	97

指定居宅サービス		部分浴	15	7	8
		(小計)	262	157	105
(介護保険事業) 指定介護予防 サービス	介護予防 訪問入浴介護	予防訪問入浴	0	2	▲2
		部分浴	0	0	0
		(小計)	0	2	▲2
合 計			262	159	103

(3) 事業収入の状況

事業収入	事業名	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比 較 (A-B)
介護保険事業収入	訪問入浴介護	3,382,410円	2,037,379円	1,345,031円
	介護予防 訪問入浴介護	0円	19,480円	▲19,480円
合 計		3,382,410円	2,056,859円	1,325,551円

(4) 提供体制等の状況

※実提供(従事)者数

職種	設置基準	令和5年度 (A)			令和4年度 (B)			比 較 (A-B)		
		常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計
管 理 者	1人									
看 護 職 員	1人	12 人	36 人	48 人	12 人	25 人	37 人	0 人	11 人	11 人
介 護 職 員	3人									

(5) 会議・勉強会、研修会参加の状況

- ①訪問入浴介護事業所スタッフ会議 (3回)
- ②令和5年度介護サービス事業者集団指導(資料配布にて) (1回)
- ③水芦在宅ネットワーク会議(Web会議) (3回)
- ④権利擁護研修会 (1回)
- ⑤接遇研修会(法人内研修) (1回)
- ⑥メンタルヘルス研修(法人内研修) (1回)
- ⑦事業課運営推進会議 (12回)
- ⑧介護支援専門員等ネットワーク研修会(Web研修) (1回)

3 きずなの里通所介護事業

(1) 実利用者数

(人)

事業区分	事業名	事業 対象者	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比 較 (A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅サービス	通 所 介 護	要 介 護	1	266	279	▲13
			2	53	88	▲35
			3	96	65	31
			4	55	56	▲1
			5	23	26	▲3
			計	493	514	▲21
(地域支援事業)	通所型サービス	要	1	247	287	▲40

介護予防・日常生活支援総合事業		支	2	169	147	22
		計		416	434	▲18
	閉じこもり予防通所支援	非該当		20	31	▲11
障害者福祉サービス	障害者日中一時支援	障がい者		0	1	▲1
合 計				929	980	▲51

(2) サービス別延利用回数

(回)

事業区分	事業名	利用者	令和5年度(A)	令和4年度(B)	比較(A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅サービス	通所介護	要介護	1	2,178	2,263	▲85
			2	568	832	▲264
			3	929	640	289
			4	348	391	▲43
			5	256	195	61
			計	4,279	4,321	▲42
(地域支援事業) 介護予防・日常生活支援総合事業	通所型サービス	要支援	1	1,181	1,510	▲329
			2	1,091	968	123
			計	2,272	2,478	▲206
		閉じこもり予防通所支援		73	108	▲35
障害者福祉サービス	障害者(児)日中一時支援		0	1	▲1	
合 計				6,624	6,908	▲284

(3) 事業収入の状況

事業収入	事業名	令和5年度(A)	令和4年度(B)	比較(A-B)
介護保険収入	通所介護	34,938,950円	35,051,080円	▲112,130円
	通所型サービス	11,706,320円	11,845,340円	▲139,020円
受託金収入 利用料収入	閉じこもり 予防通所支援	280,320円	336,920円	▲56,600円
障害福祉サービス 事業等収入	障害者(児) 日中一時支援	0円	4,150円	▲4,150円
合 計		46,925,590円	47,237,490円	▲311,900円

(4) 提供体制等の状況

(年間延べ従事者数)

職種	設置基準	令和5年度(A)			令和4年度(B)			比較(A-B)		
		常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計
管理者	1人									
生活相談員	1人									
介護職員	4人	87人	50人	137人	72人	60人	132人	15人	▲10人	5人
看護職員	1人									
機能訓練指導員	1人									
調理員	—									

(5) 会議・勉強会、研修会参加の状況

- ①きずなの里デイサービスセンタースタッフ会議 (10回)
- ②令和5年度介護サービス事業者集団指導(資料配布にて) (1回)
- ③水芦在宅ネットワーク会議(Web会議) (3回)
- ④接遇研修会(法人内研修) (1回)
- ⑤メンタルヘルス研修(法人内研修) (1回)
- ⑥事業課運営推進会議 (12回)

4. 「食」の自立支援事業

(1) 実利用者数

(人)

事業区分	事業名	事業対象者	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較 (A-B)
(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	生活支援 サービス	要介護認定者	90	48	42
		要支援認定者 事業認定者	180	150	30
合 計			270	198	72

(2) サービス別延利用回数

(回)

事業区分	事業名	サービス区分	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較 (A-B)
(地域支援事業) 介護予防・日常生活 支援総合事業	生活支援 サービス	配食(基本)	4,324	3,300	1,024
		キャンセル・不在	11	2	9
合 計			4,335	3,302	1,033

(3) 事業収入の状況

事業収入	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較 (A-B)
芦北町受託金収入	4,367,600 円	3,327,800 円	1,039,800 円

2 居宅介護支援事業

[事業課(介護保険事業係)]

1 居宅介護支援事業

(1) 実利用者数

(人)

事業区分	事業名	事業 対象者	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較 (A-B)	
(介護保険事業) 指定居宅介護支援	居宅介護支援	要介護	1	577	569	8
			2	336	357	▲21
			3	186	152	34
			4	106	122	▲16
			5	23	29	▲6
			計	1,228	1,229	▲1
(地域包括支援センター委託事業) 介護予防支援		要支援	1	150	244	▲94
			2	162	226	▲64

介護予防ケアマネジメント		計	312	470	▲158
合 計			1,540	1,699	▲159

(2) サービス別延利用回数

(回)

事業区分	事業内容	要介護度	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較 (A-B)
(介護保険事業) 指定居宅介護支援事業	居宅介護支援	要介護1~2	913	926	▲13
		要介護3~5	315	303	12
地域包括支援 センター委託事業	介護予防支援 介護予防ケアマネジメント		312	470	▲158
合 計			1,540	1,699	▲159

(3) 事業収入の状況

事業収入	事業名	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	比較 (A-B)
介護保険事業収入	居宅介護支援	18,600,970 円	18,170,680 円	430,290 円
	介護予防支援	1,393,560 円	2,079,600 円	▲686,040 円
合 計		19,994,530 円	20,250,280 円	▲255,750 円

(4) 提供体制等の状況

(年間延べ従事者数)

職 種	設置 基準	令和5年度 (A)			令和4年度 (B)			比 較 (A-B)		
		常 勤	非常勤	計	常 勤	非常勤	計	常 勤	非常勤	計
管 理 者	1人									
主任介護支援専門員	1人	30 人	12 人	42 人	54 人	12 人	66 人	▲24 人	0 人	▲24 人
介護支援専門員	4人									

(5) 会議・勉強会、研修会参加の状況

- | | |
|-----------------------------|-------|
| ①きずなの里居宅介護支援事業所定例会議 | (50回) |
| ②きずなの里居宅介護支援事業所事例検討会 | (12回) |
| ③芦北町介護支援専門員定例会議 | (11回) |
| ④水芦在宅ネットワーク会議 (Web 研修) | (3回) |
| ⑤きずなの里・五松園居宅介護支援事業所合同事例検討会 | (6回) |
| ⑥適切なケアマネジメント手法 (Web 研修) | (1回) |
| ⑦事業課運営推進会議 | (12回) |
| ⑧メンタルヘルス研修 (法人内研修) | (1回) |
| ⑨接遇研修 (法人内研修) | (1回) |
| ⑩介護支援専門員等ネットワーク研修会 (Web 研修) | (1回) |

◇◆◇ 公益事業 ◇◆◇

Ⅲ 芦北町地域包括支援センター事業

1 介護予防ケアマネジメント事業

[地域包括支援センター]

1 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

事業所	令和5年度実績 (A)	令和4年度実績 (B)	比 較 (A-B)
地域包括支援センター	3,332 件	3,411 件	▲79 件
居宅介護支援（委託）事業所	1,054 件	1,166 件	▲112 件
計	4,386 件	4,577 件	▲191 件

2 介護予防・生活支援サービス事業（介護予防ケアマネジメントB・C）

	令和5年度実績 (A)	令和4年度実績 (B)	比 較 (A-B)
ケアマネジメントB	162 件	129 件	33 件
ケアマネジメントC	7 件	12 件	▲5 件
計	169 件	141 件	28 件

※ケアマネジメントB：簡略化した介護予防ケアマネジメント。サービス担当者会議を省略したケアプランの作成と間隔をあけて必要に応じてモニタリング（介護提供者の活動と利用者の生活を見守る）を行う。

※ケアマネジメントC：初回のみ介護予防ケアマネジメント。地域包括支援センターによるモニタリングは行わない。

2 地域包括支援センター運営事業

[地域包括支援センター]

1 総合相談事業

(1) 相談及び対応件数

①相談件数（内訳）

認知症関係	権利擁護関係			総合相談支援業務関係		
認知症に関する相談等	高齢者虐待に関する相談	権利擁護、成年後見に関する相談	消費者被害に関する相談	介護や介護保険等福祉に関する相談	健康や病気など保険、医療に関する相談	その他の相談
7	6	1	0	141	9	27
総 数				191		

②相談対応（内訳）

相談対応方法	件 数	割 合 (%)
介護認定申請手続き代行	88	29.5
担当ケアマネに連絡	6	2.0
サービスや制度の紹介	90	30.1
行政機関に連絡	18	6.0
医療機関へ連絡	75	25.1
民生児童委員に連絡	12	4.0
その他（福祉用具の自費レンタル等）	10	3.3
合 計	299	100.0

(2) 地域支援ネットワーク構築

- ①要援護高齢者等実態把握
- ②社会福祉協議会との連絡調整

(3) 福祉用具の貸与状況（緊急かつ臨時的）

	車椅子	ベッド	吸引器	ホータブルトイレ	マットレス	シャワーチェア
貸与件数	0件	6件	0件	13件	5件	2件

2 権利擁護事業

(1) 高齢者虐待・消費者被害防止等の為の普及啓発活動

芦北町民生委員児童委員協議会定例会での周知

- ・毎月1回（見守り新鮮情報：消費者被害防止等の為の啓発）

(2) 高齢者虐待を含む権利侵害等ケースへの支援

	ネグレクト	心理的虐待	身体的虐待	経済的虐待
支援件数	3件	1件	1件	1件

3 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

(1) 介護支援専門員に対する支援

介護支援専門員定例会（毎月1回第3水曜日 13時30分から開催 16名～20名の参加）

(2) 在宅医療・介護連携の推進

- ①水俣芦北圏域在宅医療・介護連携推進会議 1回
- ②水俣在宅ネットワーク会議（Web研修） 3回

(3) 地域ケア会議等の開催

- ①個別課題解決地域ケア会議（医師、担当民生委員、専門職出席）5ケース
- ②自立支援型地域ケア会議（サービス事業所、専門職出席） 12ケース

(4) 介護高齢者福祉係との連携によるケアプランチェック

地域包括支援センター、町内居宅介護支援事業所 69件

(5) 介護支援専門員等ネットワーク連絡会

開催日	内 容	参加者数
8月23日	「介護におけるチームコミュニケーション」について（WEB研修） 講師：有限会社 地域ケアプラン研究所・海 大石 逸子 氏	37名

(6) 町内の居宅介護支援事業所との合同勉強会（事例検討会） 6回

4 認知症総合支援事業

(1) 認知症初期集中支援推進事業

- ①認知症初期集中支援チームに関する普及啓発
- ②訪問支援対象者の把握 … チーム員による訪問（随時）
- ③認知症初期集中支援チーム員会議の開催状況

開催日	活 動 実 績	参加者数
4月21日	経過報告 1件	10名
5月19日	経過報告 1件	9名
6月16日	経過報告 1件、モニタリング報告 1件、ケース検討（介入予定）2件	8名
7月21日	経過報告 1件	9名

8月18日	経過報告 1件	8名
9月15日	報告 1件	8名
10月20日	初回検討 1件	9名
11月24日	経過報告 1件	10名
12月15日	経過報告 1件	8名
1月19日	認知症初期集中支援チーム員向けフォローアップ研修受講	6名
2月16日	経過報告 1件	8名
3月15日	報告 1件	11名

(2) 認知症地域支援・ケア向上推進事業

①認知症地域支援推進事業 〈認知症の人と家族の会『たけのこ会』への活動支援〉

- ・昼の部（毎月第3水曜日 13時30分～14時30分 3名～5名の参加）
- ・夜の部（毎月第2水曜日 19時～20時 2名～3名の参加）

②認知症カフェ（場所 佐敷宿交流館「枳屋」 第3土曜日 14時～15時）

開催日	4月15日	5月20日	6月17日	7月15日	9月16日	10月21日
参加者数	4名	8名	8名	16名	15名	11名
開催日	11月18日	12月16日	1月20日	2月17日	3月16日	
参加者数	5名	22名	14名	11名	16名	

③認知症サポーター養成講座開催

開催日	養成団体等	参加者
6月26日	芦北高校 福祉科 2年生	15名
7月17日	町内一般住民	7名
11月23日	町内一般住民	7名

④認知症フォーラム

開催日	講演会内容	参加者数
10月14日	「認知症の人が見ている世界 ～共生社会に向けた関わり方～」 講師：株式会社Re学 代表取締役 川畑 智 氏	100名

⑤キャラバン・メイトスキルアップ研修会

開催日	活動実績	参加者数	場所
令和6年2月26日	令和5年度 キャラバン・メイトスキルアップ研修会	5名	熊本市

5 生活支援体制整備事業

(1) 地域の社会資源やニーズの把握

①住民と共に地域の現状把握、目指す地域像の共有を行う

- ・地域社会資源の把握を行い、見える化を図る

芦北民生委員児童委員協議会視察研修（鹿児島市） 9月21日～22日

熊本見守り応援隊ネットワーク会議 5月30日

- ・地域ケア会議への参加 偶数月第3水曜日、奇数月第3木曜日
- ・地域福祉係が開催する地域福祉座談会への参加

開催日	地区名	参加者
9月12日	佐敷地区	30名
9月14日	田浦地区	20名
9月19日	吉尾地区	10名
9月26日	大野地区	15名
9月27日	湯浦地区	26名

(2) ネットワークの構築

①住民主体による支え合いの組織づくりを行う

- ・地域高齢者の社会参加の促進

開催日	内 容
11月2日	内野小学校と民生児童委員湯浦地区会 グラウンド・ゴルフ交流会
11月24日	湯浦小学校と民生児童委員湯浦地区会 グラウンド・ゴルフ交流会
3月14日	介護予防 拠点にてUDe スポーツ

- ・各地域における新たな支え合いの活動支援

支え合いセンターサロン活動等への参加 11回

支え合いセンター活動記録誌編集会議 4回

②関係機関・団体との連携を図る

- ・第1層、2層生活支援コーディネーターの連携・協働

開催日	内 容
令和6年1月18日	生活支援コーディネーターとの連携強化に向けた打ち合わせ会
令和6年2月20日	生活支援コーディネーターとの連携強化に向けた打ち合わせ会
令和6年3月21日	生活支援コーディネーターとの連携強化に向けた打ち合わせ会

(3) 地域住民への啓発活動

①住民による支え合いの必要性の理解を進める

- ・地域の活動や集いの場でのPR

開催日	4月25日	6月13日	6月30日	7月18日	8月6日
地区	諏訪サロン	J A田浦女性部 〔いきいき〕 百歳体操	諏訪サロン	諏訪サロン	諏訪公民館 活動
開催日	8月20日	8月22日	9月17日	9月19日	10月15日
地区	道川内東 サロン	諏訪サロン	道川内東 サロン	乙千屋 サロン	計石 サロン
開催日	10月17日	10月27日	11月18日	1月16日	3月19日
地区	諏訪サロン	湯北公民館 〔いきいき〕 百歳体操	諏訪公民館 活動	諏訪サロン	諏訪サロン

②講演会開催

開催日	講演会内容	参加者数
令和6年2月3日	あしきた福祉フォーラム（講演会） 「小さな親切が地域の力に」 ～つながり 支え合う 地域づくりをめざして～ 講師：認定NPO法人 とら太の会 理事長 山下 順子氏	103名

IV 芦北町もやい直しセンター事業

1 もやい直しセンター運営事業

〔総務課（総務係）〕

1 ふれあい再生事業（地域再生のための交流会等）

① 水俣病関連情報発信支援事業 「うたせ船で水俣病を学ぶ講座」	開催日	令和5年9月24日	(参加者) 約30名
	場所	女島活力推進センター	
内容	【基調講演】 演題：『水俣に生まれて』 講師：水俣病資料館語り部 吉永 理巳子 氏		
② 芦北町もやい祭り	開催日	令和5年11月12日	(参加者) 約250名
	場所	女島活力推進センター	
内容	【講演会】 演題：『現在の水俣の海と環境』 講師：水俣ダイビングサービス SEA HORSE 森下 誠 氏 【イベント】 ・ステージ発表部門（5団体）、バザー・展示部門（7団体） ・お楽しみ抽選会		
③ あしきた福祉フォーラム	開催日	令和6年2月3日	(参加者) 約120名
	場所	もやい直しセンター	
内容	【一人だけの金婚式】 表彰者：3名（男性1名、女性2名）…表彰及び記念品贈呈 【基調講演】 演台：『小さな親切が地域の力に ～つながり 支え合う 地域づくりをめざして～』 講師：認定NPO法人 とら太の会 理事長 山下 順子 氏 【UD eスポーツ大会】 体験会・大会・表彰式 【イベント】 展示・体験部門（各課、係によるパネル展示・相談会など） バザー部門（4団体）		

2 生きがいつくり事業（高齢者等の趣味や健康維持）

講座名	実施日	令和5年度		令和4年度	
		日数	延べ人数	日数	延べ人数
リフォーム講座	月・火曜日/週	68日	451人	86日	525人
健康太極拳講座	月曜日/週	43日	331人	35日	266人

3 施設開放事業（もやい直しセンターの施設の開放）

開放施設	令和5年度		令和4年度	
	日数	延べ人数	日数	延べ人数
会議室他施設利用	361日	21,130人	361日	21,030人
温泉施設（浴室）利用	352日	9,204人 （デイ6,431人） （一般2,773人）	354日	9,335人 （デイ6,630人） （一般2,705人）

※温泉施設（浴室）の一般開放は令和6年3月31日をもって廃止。

4 その他施設開放（避難所開設）

開設日	開設理由	延べ避難者数
6月30日～7月1日	大雨警報による避難所開設	24人
7月2日～7月4日	大雨警報による避難所開設	18人
8月8日～8月9日	台風接近による避難所開設	26人

V 芦北町シルバー人材センター事業

1 シルバー人材センター運営事業

[総務課（地域福祉係）]

1 会員加入の状況

年度	男性		女性		合計	
	会員数	就業会員数（率）	会員数	就業会員数（率）	会員数	就業会員数（率）
令和5年度	28名	24名（86%）	36名	33名（92%）	64名	57名（89%）
令和4年度	25名	23名（92%）	29名	29名（100%）	54名	52名（96%）

2 事業実績

年度	実績	受注件数及び金額				就業延会員数
		行政	一般企業等	個人・家庭	計	
令和5年度		9件	81件	359件	449件	6,548人/年
令和4年度		9件	64件	364件	437件	6,938人/年

3 会議・研修会参加

開催日				内容	参加者
年	月	日	曜		
5	5	30	火	令和5年度安全・適正就業推進員研修会	1名
5	6	12	月	令和5年度事務局長会議	1名
5	7	7	金	令和5年度熊本県シルバー人材センター連合安全大会	2名

5	8	23	水	令和5年度会計担当者等研修会	1名
5	12	11	月	令和5年度業務研修会	1名
6	1	30	火	契約方法の見直しに係る会計・税務処理上の訪問 コンサルティング	1名
6	2	5	月	令和5年度安全就業指導員会議	1名
6	2	16	水	令和5年度理事会・会長及び事務局長会議	1名

2 御休み処事業

[総務課（地域福祉係）]

1 運営の状況

営業日	月曜日～金曜日（定休日：毎週土曜・日曜日・祝日）
営業時間	10:00～15:00（ラストオーダー 14:30）
営業体制	シルバー人材センター会員 5名（1日2～3名体制）
提供内容	定食、おかずセット、弁当

2 利用及び売上実績

年度	美術館利用者	一般利用者	年間売上
令和5年度	32人	9,246人	4,018,700円
令和4年度	77人	7,087人	3,092,820円
令和3年度	30人	7,212人	3,216,350円

令和5年度 法人単位資金収支計算書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日

芦北町社会福祉協議会



(単位：円)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A)-(B)	備考	
事業活動による収入	251 会費収入	5,674,000	5,601,330	72,670		
	253 寄附金収入	5,050,000	5,555,285	△ 505,285		
	254 経常経費補助金収入	60,705,000	59,623,807	1,081,193		
	255 受託金収入	116,670,000	113,675,579	2,994,421		
	256 貸付事業収入	148,000	60,000	88,000		
	257 事業収入	30,977,000	23,935,227	7,041,773		
	258 負担金収入	1,863,000	1,812,714	50,286		
	259 介護保険事業収入	119,854,000	118,573,998	1,280,002		
	264 障害福祉サービス等事業収入	283,000	284,648	△ 1,648		
	270 受取利息配当金収入	19,000	2,633	16,367		
	271 その他の収入	8,282,000	9,055,828	△ 773,828		
	事業活動収入計(1)		349,525,000	338,181,049	11,343,951	
	事業活動による支出	201 人件費支出	231,737,000	222,989,865	8,747,135	
202 事業費支出		98,376,000	87,696,852	10,679,148		
203 事務費支出		5,429,000	4,874,168	554,832		
208 貸付事業支出		210,000	60,000	150,000		
209 共同募金配分金事業費		7,165,000	5,303,579	1,861,421		
211 助成金支出		3,520,000	2,794,500	725,500		
212 負担金支出		59,000	58,818	182		
事業活動支出計(2)		346,496,000	323,777,782	22,718,218		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		3,029,000	14,403,267	△ 11,374,267		
施設整備等に よる収入						
	施設整備等収入計(4)		0	0	0	
施設整備等に よる支出	222 固定資産取得支出	862,000	679,800	182,200		
	施設整備等支出計(5)		862,000	679,800	182,200	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 862,000	△ 679,800	△ 182,200		
その他の活動による収入	286 積立資産取崩収入	8,436,000	8,483,641	△ 47,641		
	293 事業区分間繰入金収入	2,673,000	0	2,673,000		
	294 拠点区分間繰入金収入	3,661,000	0	3,661,000		
	295 サービス区分間繰入金収入	4,395,000	0	4,395,000		
	その他の活動収入計(7)		19,165,000	8,483,641	10,681,359	
その他の活動による支出	235 積立資産支出	2,371,000	2,214,653	156,347		
	242 事業区分間繰入金支出	2,673,000	0	2,673,000		
	243 拠点区分間繰入金支出	3,661,000	0	3,661,000		
	244 サービス区分間繰入金支出	4,395,000	0	4,395,000		
	その他の活動支出計(8)		13,100,000	2,214,653	10,885,347	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		6,065,000	6,268,988	△ 203,988		
予備費支出(10)		11,386,000	0	10,961,000		
		△ 425,000				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 2,729,000	19,992,455	△ 22,721,455		
12 前期末支払資金残高(12)		2,729,000	57,530,262	△ 54,801,262		
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	77,522,717	△ 77,522,717		

監査報告書

令和6年5月23日

社会福祉法人 芦北町社会福祉協議会
会 長 内山 忠美 様

監事 中原豊徳 
監事 早川純一 

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上